

Governor's Monthly Letter

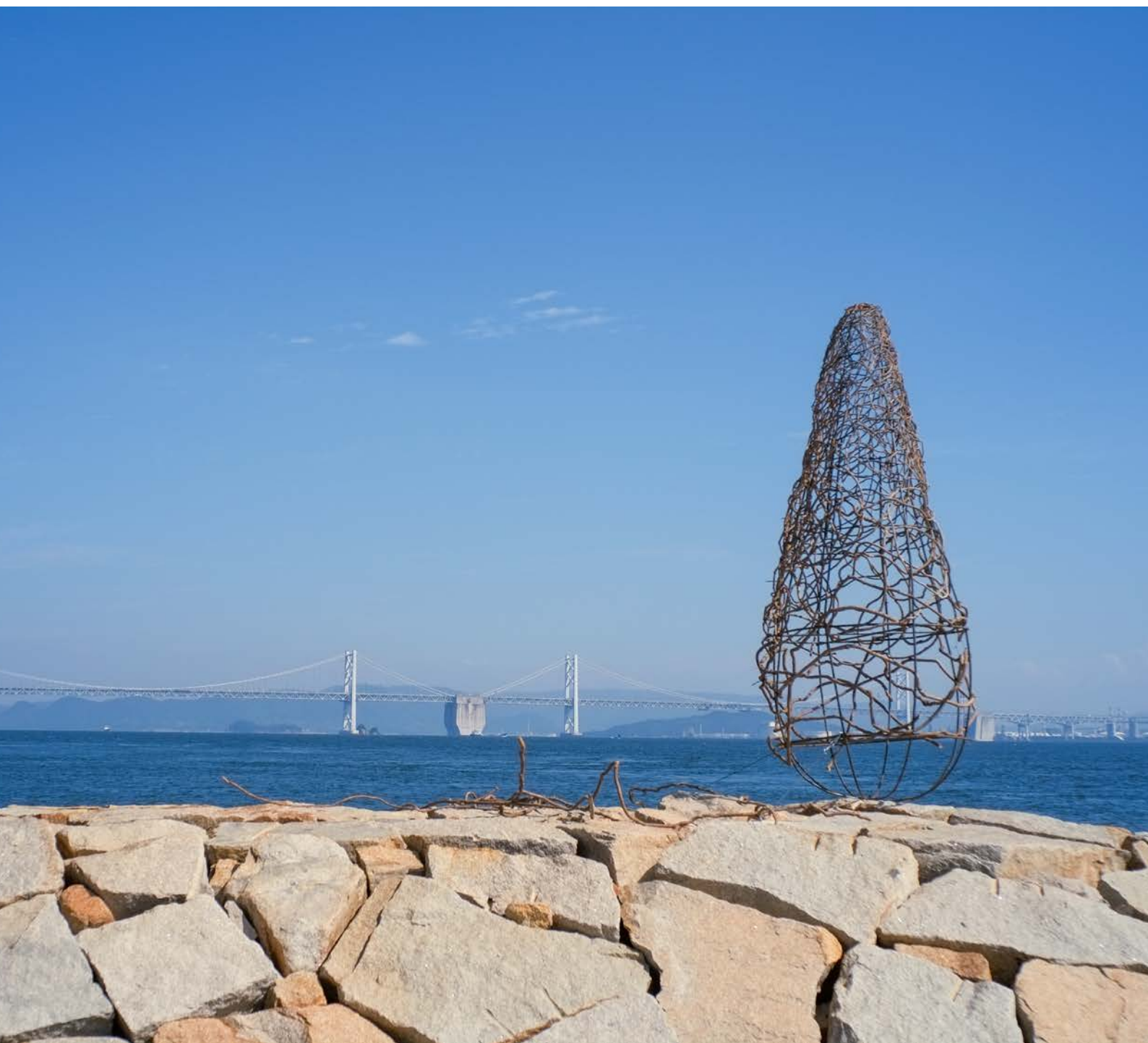
2025

5

May

ガバナー月信

vol.11



Governor's Monthly Letter
May. 2025

ガバナー月信 vol.11



5月号

今月の表紙

本島から瀬戸大橋を臨む

塩飽勤番所跡や笠島集落の歴史的街並みの他、瀬戸大橋を真横から
見ることのできるビュースポットとしても知られる丸亀市本島は、
瀬戸内国際芸術祭2025秋会期(2025年10月3日～11月9日)の会場で
もある。

写真は瀬戸内国際芸術祭2013秋会期に「シーボルトガーデン」の
一部として本島・泊に設置されたカリン・ヴォン・ダ・モーレンの
「始まり」と題された作品(現在は公開終了)。

丸亀ロータリークラブのメンバーも芸術祭ボランティアとしてお手
伝いさせていただいた。(月信担当幹事 塩田 等)

Contents

ガバナーあいさつ	ガバナー 夏見 良宏	3
ロータリー奉仕のニュースレター(2025年4月)	ロータリー青少年交換の50周年を祝う	4
公共イメージニュース(2025年4月)	ロータリーの公共イメージ向上に力を注ぐ	6
文庫通信のご案内 391号	国際ロータリー情報	8
[地区だより] 第45回 RYLAセミナー 報告 Rotary Youth Leadership Awards		9
[地区だより] 国際ロータリー 青少年交換プログラム 2024-2025年度 中四国3地区合同研修旅行報告		10
[クラブだより] 高知中央RC	グレン&千杯 田中作次旗 第19回 ロータリー選抜野球大会	11
3月度 出席報告		12
受賞者一覧・物故会員		13
ポール・ハリス・ソサエティ		14

Governor's Message

青少年奉仕月間「ロータリアンは青少年の模範」 青少年よ「YES」と言おう



国際ロータリー第2670地区 2024-2025年度 ガバナー 夏見 良宏 (丸亀RC)

新緑が目眩しい季節になってまいりましたが、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

先般開催されました本年度の地区大会には、RI会長代理に福原様(国際ロータリー第2750地区2020-2021年度ガバナー東京銀座RC)ご夫妻にご臨席を賜り、国内外より多数のロータリアンのご参加のもと、盛大に開催できましたこと心より感謝申し上げます。感動の地区大会でした。本当に有難うございました。

5月は、若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」です。ロータリークラブは、この月間中「ロータリアンは青少年の模範」のスローガンを利用するよう奨励されています。各ロータリアンは青少年の模範、この標語は1949年に国際ロータリー理事会が、地域社会の子供たちや青少年たちへの献身の表現として採択したものです。ロータリーには青少年奉仕のプロジェクトが多くあります。そのすべてにおいて、ロータリアンには青少年のために社会の一員としての役割の手本となる機会があります。そして、青少年もまた、将来の世代に奉仕するという同じ思いと精神を達成するための模範となるべき使命を追っているのです。

青少年の育成には、青少年にロータリーのプログラムに参加してもらうことこそ、ロータリーの将来を確かなものになることは間違いありません。是非、各クラブにおかれましても地域のみならず、これからの日本や世界の未来を担う青少年の育成に更なるご協力をお願い致します。

ロータリーには、「はい」か「Yes」か「喜んで」、最近では「待ってました!」という言葉がありますが、今回はGoogle会長のエリック・シュミット氏がボストン大学の卒業スピーチで語った、「人とつながること」の本当の意味そして、スピーチ最後の「YESと言おう」を紹介し、青少年にエールを送りたいと思います。

「ここで出会った友人は、人生で最も強く近く結ばれた友になるでしょう。私にとってはそうでした。そんな友人と共に、強く結ばれたまま未来に向かって歩みましょう。彼らと一緒に未来を創るのです。先の道を険しいと思ったことがあったかもしれません。でも、こう考えてみてください。今までの険しい道のりを歩んできたのではないですか。あとはもう半分進むだけです。

皆さんにアドバイスさせていただきたいのは、「YES」という姿勢をもつことです。新しい国へ行くことに、新しい人々に会うことに、新たな言語を習うこと、スポーツを習うことに「YES」と言ってください。「YES」こそが、新しいキャリアにチャレンジする方法で、人生のパートナー、そして家族を築く方法です。

たとえ困難な道でも「YES」をいうことは、新しいことにチャレンジしていたり、新しい誰かに会ったり、あなたの人生、または他人の人生を変えることなのです。「YES」はあなたを前向きで、ポジティブに保ち、周りの人が助けや、アドバイスを求めてやってきます。「YES」が私たちを若く保ってくれます。「YES」は大きなことをできる、小さな言葉です。頻繁に言ってください。

皆さんの多大なる知識が新しい時代を築くでしょう。皆さんの新しい現実を作るでしょう。未来に繁栄をもたらしてください。皆さんの力が、今までになかったような繁栄をもたらすでしょう。皆さんはこれまでの世代が辿りつけなかったような高い場所まで辿り着けるでしょう。皆さんは人生の最高点まで辿り着けると確信しています。」

Today is difficult. Tomorrow is much more difficult. But day after tomorrow is beautiful.

Say Yes !

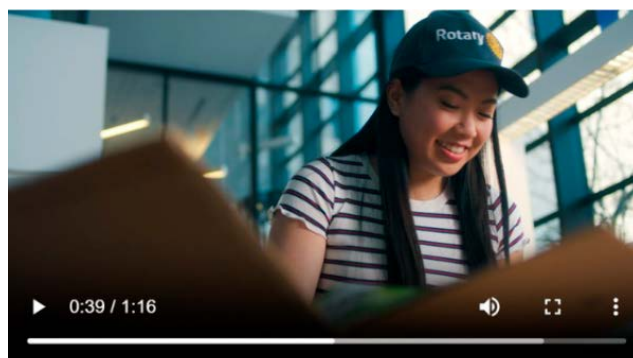
ロータリー奉仕のニュースレター 2025年4月 つながり、協力、そして奉仕 ロータリー青少年交換の50周年を祝う



オンラインで見る →

ロータリー青少年交換が50周年を迎える

ロータリー青少年交換が国際ロータリーの公式プログラムとなってから50年が経ちました。このプログラムは、文化をつなぎ、社会貢献への意欲を引き出し、生涯続く友情を築きます。ロータリー青少年交換による体験について、参加学生とその家族、ホストファミリー、ご友人に紹介するために上の動画をご利用ください。ロータリーの行事、学校、地域社会の集会、学生向けフェアなどでの紹介に最適です。また、[YouTubeにあるこの動画](#)をウェブサイトやソーシャルメディアでシェアすることもできます(日本語の字幕をご利用いただけます)。



奉仕部門：社会奉仕

4月は環境月間

ロータリーの「環境月間」である4月には、地球を守るための社会奉仕活動を行いましょう。屋外の清掃活動、持続可能な土地利用の推進、絶滅危惧種の保護など、どのような活動であっても変化をもたらすことができます。活動方法や成功のためのヒントは、「[ロータリーの重点分野](#)」のガイドをご覧ください。また、世界各地で実施された環境プロジェクトを[奉仕プロジェクトセンター](#)でご覧いただけます。さらに、[絶滅危惧種](#)、[持続可能性](#)、[食用植物](#)に取り組むロータリー行動グループからもアイデアやサポートを得ることができるでしょう。手を取りあえば、環境を守り、地域社会に持続的な変化を生み出すことができます。



より大きなインパクトをもたらす

2026年大規模プログラム補助金の申請を受付中

次の大規模プログラム補助金の申請プロセスが開始されました。クラブまたは地区で実施しているプログラムの成果が実証され、3～5年のプログラムに拡大する準備ができている場合には、この200万米ドルの補助金を申請することをご検討ください。[参加資格認定](#)を得ている地区、ロータリークラブ、ローターアクトクラブが申請できます。最初のステップはコンセプトノートの提出です(提出締切日：2025年8月1日)。

大規模プログラム補助金の資料は、選考手続および外部団体からの少なくとも50万米ドルの拠出要件など、2026年の補助金向けに更新されています。[大規模プログラム補助金の申請プロセス](#)および[過去の受領プログラム](#)をご覧ください。

積極的なかわりを促す

刺激に満ちたカルガリー国際大会で新しい仲間を増やそう

6月21日～25日にカルガリー(カナダ)で開かれるロータリー国際大会にご出席の方は、[奉仕関連のさまざまな活動](#)(記事は英語)にぜひご参加ください。各種プログラムに詳しい人たちから学び、奉仕の機会を探り、新しい友情を築き、将来のプロジェクトパートナーとつながる機会があります。



ロータリーのマジックがいっぱい
2025年6月21～25日 カルガリー(カナダ)
#Rotary25

ブログから

奉仕のレベルアップを図る

奉仕プロジェクトのレベルアップを図りたいとお考えですか？より大きく持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを計画するために、「地域社会調査の実施」と「ロータリー インパクト ハンドブック」をご活用ください。これらのガイドには、地域社会の優先ニーズを判断したり、プロジェクトの効果を測定したりする方法が詳しく説明されています。詳しくは、真の変化を生み出す奉仕事業を立案・実施するためのステップを紹介した[こちらのブログ記事\(日本語\)](#)をお読みください。

ロータリーのニュース

WhatsAppでロータリーとつながろう

WhatsAppにロータリーのチャンネルができました！このチャンネルでは、エキサイティングなロータリープロジェクトの最新情報、役立つニュース、楽しい話題が紹介されます。現時点では英語のみとなります。まずは[チャンネルをご覧ください](#)、情報をチェックしてみましょう。右上にある「フォロー」をクリックしてください※今後の投稿を読むには、メニューバーの「Updates」(更新)または「Channel」(チャンネル)をクリックしてチャンネルにお戻りください。

ロータリー親睦活動グループとロータリー行動グループの年次報告書のハイライトをお読みください

2023-24年度、110のロータリー親睦活動グループで150カ国、54,000人以上の人びとが、共通の関心やアイデンティティに基づくコミュニティと共に活動しました。これと同じ期間、ロータリー行動グループも世界各地で1,000以上のプロジェクトを支援しました。

親睦活動グループに参加することで、世界中に友人をつくり、趣味、文化、職業について知識を広げ、ロータリーでの体験を充実させることができます。ロータリー行動グループは、水、健康、平和構築、教育、災害への備えなど、特定の人道的問題に焦点を当てています。これらのグループを通じて、会員が意義ある奉仕に参加し、クラブや国を越えた友情を築く機会を得ることができます。[ロータリー親睦活動グループの年次報告書ハイライト](#)と[ロータリー行動グループの年次報告書ハイライト](#)をダウンロードし、クラブ会員の皆さまと共有してください。ロータリー行動グループについて詳しく読みたい方は、[ロータリー行動グループ年次報告書](#)もご利用いただけます(報告書はいずれも英語となります)。

公共イメージニュース 2025年4月

ロータリー公共イメージ推進のためのアイデア



オンラインで見る →

ロータリーの公共イメージ向上に力を注ぐ

ロータリーがどのような団体であり、「世界を変える行動人」としてどのように変化をもたらしているかを人びとに伝えることは、すべてのロータリー会員が実行できることです。クラブや地区の活動を人びとに伝え、活動によりもたらされるインパクトを紹介するためのツールを、改良されたブランドリ

ースセンターでご利用ください。公共イメージを最優先事項とすることで、会員、ボランティア、寄付者の関心を高め、ロータリーのブランドを強化し、参加者の基盤を拡大し、ロータリーのインパクトを広げることができます。

イベントでロータリーを推進する

イベントは、行動を起こしたり、会員の積極的参加を引き出すきっかけとなるだけでなく、市民とのつながりを深め、参加者の基盤を広げるのにも役立ちます。イベントの計画や周知に役立つリソースを活用しましょう。ブランドリソースセンターでは、イベントのチラシやソーシャルメディア投稿を作成するためのテンプレートもご利用いただけます。

イベントの推進に役立つリソース →



「公共イメージニュース」の受信申込みが可能に

リーダーである皆さまには四半期ごとに「公共イメージニュース」をお送りしていますが、このニュースレターを必要とする会員はほかにもいます。このため、My ROTARYの「ニュースレター」のページから、「公共イメージニュース」の受信設定ができるようになりました。ロータリーの公共イメージとブランドについてもっと知りたいと考えている会員にこのニュースレターをご転送いただき、My ROTARYの「ニュースレター」のページで受信設定を行うことを奨励してください。留意点：My ROTARYでは、本ニュースレターの旧称である「ブランドニュース」となっている場合があることにご注意ください。

ニュースレターの受信を管理 →



ロータリー
国際大会

2025年6月21日～25日 カルガリー（カナダ）
ご登録：convention.rotary.org



ソーシャルメディアで新しいオーディエンスとつながる

ソーシャルメディアでの存在感を高める



ソーシャルメディアは、現・元会員、入会候補者、寄付者、友人たちとクラブとのつながりを保ち、帰属意識を育むのに最適な方法です。また、クラブとその活動に対する認識を高め、クラブが人を温かく迎え入れる場所であることをアピールするのにも役立ちます。ソーシャルメディアを効果的に活用するためのヒントを、ブランドリソースセンターでご覧いただけます。

ソーシャルメディアのヒント



ラーニングセンターでソーシャルメディアの活用法を学ぶ

ロータリーのラーニングセンターでも、クラブ広報のためのソーシャルメディアの効果的な活用方法を学ぶことができます。「ソーシャルメディアを活用したロータリーの推進」のコースには、ソーシャルメディア計画の立案、適切なプラットフォームの選択、コンテンツの計画と作成に役立つ情報が紹介されています。



コースを開く



「地域社会調査の実施」ハンドブック



クラブや地区の奉仕プロジェクトについて話をする際は、説得力があり、インパクトのあるストーリーを事前に用意する必要があります。奉仕プロジェクトに着手する前に、「地域社会調査の実施」ハンドブックを参照しながら地域社会とそのニーズを理解し、充実した奉仕プロジェクトとするための基盤を築きましょう。このハンドブックは、課題を見極め、解決策を立て、プロジェクトのインパクトについて人びとに伝えるために参考とすることができます。

ハンドブックを見る



クラブ推進に役立つツールをブランドリソースセンター
からご利用ください。
今すぐはじめよう

Rotary



文庫通信のご案内 391号

国際ロータリー情報

ロータリー文庫 | Japan Rotary Clubs Library



<https://www.rotary-bunko.gr.jp>



Rotary
Clubs of Japan | Japan Rotary Clubs Library

お問い合わせ

ホーム

HOME

書籍検索

Search

利用案内

Information

よくある質問

FAQ

文庫について

About us



文庫通信 391号

ロータリー文庫

文庫通信 391号：国際ロータリー情報



- [ロータリー章典 2025年2月版改正点\(2024年10月版から\)](#)
最新の日本語版発行後からの改正(私的翻訳) 翻訳：杉田博 R.I. 2025 24P
- [ロータリー章典2025年2月 英語版](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 550P
- [ロータリー財団章典2025年2月 英語版](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2025 260P
- [RI理事会議事録 2024年10月 英語版](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 51P
- [ロータリー財団管理委員会 議事録 2024年10月 英語版](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 22P
- [国際ロータリー年次報告書・ロータリー財団年次報告書 2023-24日本語版](#) R.I. 2024 13P
- [国際ロータリー監査済財務諸表 2023-24 英語版](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 31P
- [ロータリー財団監査済財務諸表 2023-24 英語版](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 22P
- [PRESIDENTIAL EXPENSES 2023-24\(会長経費\)](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 2 P
- [DIRECTORS' EXPENSES 2023-24\(理事経費\)](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 6 P
- [TRUSTEES' EXPENSES 2023-24\(財団管理委員経費\)](#) [参考訳付：非公式/AI翻訳] R.I. 2024 5 P

※参考訳はRI非公式であり、AI翻訳のため正確ではないところもございます。あくまで参考として「公式英文書」ご理解の一助としてご活用ください。なお、該当PDFファイルの末尾(-2.pdf)が参考訳です。

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。
ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL：03(3433)6456 FAX：03(3459)7506

地区だより

2025
3/20
[THU] ~ 23
[SUN]

第45回 RYLAセミナー 報告

Rotary Youth Leadership Awards

青少年奉仕委員会
ライラ小委員会 委員長 米山 徹太 (松山RC)

開催期間：2025年3月20日(木)～3月23日(日)
開催場所：香川県 小豆島ふるさと村
参加受講生：RI2680地区 11名(男性8名・女性3名)
RI2670地区 13名(男性9名・女性4名)
カウンセラー：藤重 克美さん(高松北RC会員の奥様)
野村 ゆかりさん(高知中央RC会員の奥様)
三浦 秀之会員(松山南RC)

第45回RYLAセミナーが上記内容で開催されました。RYLAセミナーは青少年指導者養成セミナーと訳され「リーダーのリーダーを育てる」ためのプログラムです。又、全国でも珍しく、2680地区(兵庫県)と2670地区(四国全県)の両地区が共同開催します。受講生は20歳以上が条件で(飲酒の機会があるため)、大学生から管理職級の社会人の参加があり、彼らを3～4班に分けプログラムに臨みます。この各班に2680地区と2670地区の男女ロータリアン(女性はロータリアン奥様も可)がカウンセラーとして加わり受講生と3泊4日、寝食を共に過ごします。

初日には数多くの小豆島RC会員の皆様が、両地区ガバナーや受講生の歓迎に池田港までお越しいただきとても嬉しかったです。小豆島RC会員の皆様、本当に有難うございました。

又、今回から開催場所が今までの「余島」ではなく、「ふるさと村」という新しい場所でしたから事前打ち合わせからかなり苦労いたしました。

しかし、プログラムを進行させていくにあたり改めて内容の濃さに感銘を受けました。参加された見学ロータリアンの皆様も感じられたと思



研修の様子

います。各班の受講生は、オープニングパーティーで少しずつ打ち解け、キャビンタイムで相手を知ります。ハイレベルの講義を聞き、参加した意義を深く考えます。思索の時間では1人になり自分を見つめ直します。レクリエーションで「協力して過程を大事にする」ことを体感します。フォーラムテーマに対しバズセッションでとことん議論する中で自分の弱さを認め、又、これを助けてくれる仲間がいることを知り、他人の素晴らしさを思い知り、フォーラムに向け更に仲間の絆が深まっていきます。フォーラム発表後の受講生の笑顔は最高です。最後の夜にカウンスルファイヤー(キャンプファイヤー)で今回のセミナーを振り返り、今後の希望・目標を再認識する時間を持ったことでしょう。最終のキャビンタイムでは別れに向け更に友情を深めていきます。最終日の講義を聞き、セミナー修了後、自分がこれから何をやっていくか決心した受講生が多々いたことと思います。全ては受講生の「最高の笑顔」のためのプログラムだと改めて感じました。3泊4日で受講生は一生の友人を作ることができたと思います。

又、初めての場所での開催を成功させたことで我々両地区のロータリアンも結束力が強まったと感じました。

結びに、今回、ご指導賜りました地区役員の皆様、ご協力いただきました地区内RYLA委員会の皆様、RYLA学友の皆様、見学に来ていただきました全ての受講生に御礼申し上げます。本当に有難うございました。

眼下に余島を見下ろす絶景の場所です。
皆さん最高の笑顔です！



小豆島RCの皆様に歓迎していただきました



地区だより

国際奉仕委員会
長期交換小委員会
長期交換事業

2025
3/29 [SAT]
30 [SUN]

国際ロータリー 青少年交換プログラム 2024-2025年度 中四国3地区合同研修旅行報告

国際奉仕委員会
長期交換小委員会 委員 宝田 伸介 (観音寺RC)

2025年3月29日(土)～30日(日)に、香川県にて青少年交換プログラムの中四国3地区の研修旅行が開催され、2710地区(広島、山口)、2690地区(鳥取、島根、岡山)、2670地区(徳島、香川、愛媛、高知)の学生13名、担当委員13名の合計26名が参加しました。

初日は高松駅に集合後、バスで丸亀市の中津万象園を訪問し、美しい日本庭園を見学。その後、丸亀うちわミュージアムにて、うちわ作り体験を行いました。表と裏の模様を自ら選び、竹製の骨組みに糊で貼り付ける本格的な工程に、皆、真剣に取り組みました。完成したうちわには自然と愛着が湧き、思い出深い作品となりました。

その後、宿泊先であることひら温泉「琴参閣」へ移動。翌週から始まる「こんびら歌舞伎」に向けて、提灯やのぼりが並び、温泉地ならではの風情が漂っていました。夜は懇親会を実施し、ゲームや近況報告などで大いに盛り上がり、和やかな時間を過ごしました。

2日目は朝食後、785段の石段を上り金刀比羅宮を参拝。ちょうど桜の見頃と重なり、咲き始めた桜

を眺めながらの参拝となりました。心配された階段の多さも、春の景色のおかげで楽しく登り切ることができました。到着後、金刀比羅宮の宮司が琴平ロータリークラブ会員というご縁から、特別に金運上昇の小判をいただき、本殿でご祈祷も行いました。

参拝後は、中野うどん学校にて手打ちうどん体験を実施。生地を足で踏んでコシを出す工程では、音楽に合わせてタンバリンで応援し合いながら楽しく学びました。出来上がったうどんはそのまま昼食に。自分たちで作ったうどんは格別で、全員が無事「卒業証書」を手に入れました。

最後に高松駅で解散し、2日間のプログラムは無事終了しました。今回の交流では、帰国した学生、これから海外に向かう学生、そして海外から来日中の学生が共に過ごす貴重な機会となり、それぞれの成長が感じられました。改めて国際ロータリー青少年交換プログラムの意義と素晴らしさを実感するとともに、今後もこの活動を継続し、次回さらに成長した学生たちと再会できることを楽しみにしています。

丸亀うちわミュージアム



金刀比羅宮



金刀比羅宮参拝



中野うどん学校



クラブだより

高知中央RC

2024
10/19
[SAT]
20
[SUN]

グレン&千杯 田中作次旗 第19回 ロータリー選抜野球大会

稲田 良吉 (高知中央RC)

2024年10月19日、20日、高知市周辺球場を会場に、「グレン&千杯 田中作次旗 第19回ロータリー選抜野球大会」が開催されました。

高知中央RCは、本来、2020年にこの大会を主催するように準備をしていましたが、コロナパンデミックのために延期、2024年の開催となったものです。

全国のロータリークラブにある約500の野球チームから、北はなんと北海道滝川RCからもエントリーいただくなど、選抜された全16チームで熱戦を繰り広げました。

2日目の準決勝まで勝ち上がったのは、松山南RC(愛媛県)、鹿沼RC(栃木県)、伊勢崎中央RC(群馬県)、中村RC(高知県)の4ロータリーチーム。4チームのうち、松山南RC、中村RCと四国のチームが2つ含まれ、ひょっとしたら「四国の地で四国対決の決勝!」、との期待(懸念?)もありましたが、決勝戦は、鹿沼RC対中村RCの組み合わせとなりました。

両チームとも、普段から定期的に練習を行うという強豪チーム(ちなみに我が、高知中央RCは、ほぼ練習なしのぶっつけ本番)。10月とは言え、まだまだ蒸し暑さの残る高知での決勝戦、2日間で4試合目となるきつさもある中で、息をのむ接戦となりましたが、最後は中村RCが5対2で勝利し、見事、優勝されました。中村RCは、第1回大会以来、悲願の二度



前夜祭にて夏見ガバナーによる乾杯

目の優勝となりました(ちなみに、鹿沼RCは、前回、第18回の優勝チームで、これまでに9回も優勝されています)。

2025年のホストは、伊勢崎中央RCです。惜しくも準決勝敗退となりましたが、2025年は地元開催ということで、優勝目指して頑張られていることと思います。高知中央RCも、(少しは)練習して、初優勝を目指す!(かな?)



3月度 出席報告

区分	クラブ名	出席率 (%)	3月末 会員数	首比増減	3月末 女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区 7RC	安芸	88.57	21	1	3	4
	中芸	83.72	12	0	0	4
	香長	96.67	10	-1	0	3
	高知中央	64.56	47	1	1	2
	高知東	100.00	52	-4	6	3
	高知南	86.31	84	0	13	3
	高知ロイヤル	90.32	22	0	3	3
高知第Ⅱ分区 8RC	高知	85.71	82	-3	10	4
	高知西	83.26	76	4	3	3
	高知北	81.91	35	1	3	3
	中村	85.42	59	0	7	4
	四万十	75.86	10	0	1	3
	仁淀	83.33	13	-1	2	2
	宿毛	53.33	27	-2	2	3
	須崎	68.75	15	0	0	2

区分	クラブ名	出席率 (%)	3月末 会員数	首比増減	3月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区 9RC	今治	100.00	48	-1	2	2
	今治北	71.67	21	0	1	3
	今治南	100.00	66	2	0	4
	伊予三島	92.50	31	-2	1	4
	川之江	93.88	46	0	0	4
	新居浜	100.00	63	-5	2	3
	新居浜南	72.88	22	4	3	3
愛媛第Ⅱ分区 10RC	西条	98.81	29	2	1	3
	東予	98.75	28	1	2	3
	伊予	85.16	32	2	1	4
	道後	83.33	30	0	1	2
	松山	70.19	68	2	10	4
	松山東	86.96	23	1	0	3
	松山北	87.95	28	-1	2	3
	松山南	89.33	47	-4	4	3
	松山西	77.46	20	0	2	4
	大洲	79.01	27	-2	2	3
	宇和島	74.51	17	-1	2	3
	八幡浜	90.16	22	1	1	3

区分	クラブ名	出席率 (%)	3月末 会員数	首比増減	3月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区 10RC	徳島	85.64	77	0	4	4
	徳島東	67.21	54	0	3	3
	徳島北	62.32	29	-1	7	5
	徳島プリンス	95.50	72	2	11	4
	阿南	58.22	52	2	3	3
	阿南南	75.97	45	0	0	3
	小松島	72.06	17	0	0	4
	小松島南	50.00	18	1	0	4
	阿南中央	78.57	17	0	3	2
	徳島眉山	85.19	9	-2	1	3
徳島第Ⅱ分区 11RC	阿波池田	86.59	40	-1	1	4
	御所	75.96	27	0	5	4
	鴨島	82.53	46	1	5	4
	鳴門	63.49	48	2	5	4
	鳴門中央	69.83	35	0	2	4
	徳島中央	83.65	26	-1	5	4
	徳島南	66.03	39	3	3	4
	徳島西	91.43	35	1	4	3
	脇町	75.68	37	-1	2	3
	阿波徳島	41.67	16	-1	0	3
	美馬	61.90	28	2	4	3

区分	クラブ名	出席率 (%)	3月末 会員数	首比増減	3月末 女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区 10RC	さぬき	85.42	17	0	0	3
	東かがわ	94.95	25	0	3	4
	小豆島	89.89	30	-2	2	3
	高松	100.00	79	-4	10	3
	高松中央	86.46	34	2	0	3
	高松グリーン	83.33	36	1	5	3
	高松東	100.00	48	1	5	3
	高松北	84.18	80	0	7	5
	高松西	80.52	39	3	2	2
	高松南	74.23	59	1	3	3
香川第Ⅱ分区 8RC	観音寺	92.80	42	-3	4	3
	観音寺東	82.61	25	-2	2	4
	琴平	93.94	9	0	0	3
	丸亀	71.88	46	-2	3	3
	丸亀東	61.96	41	-2	3	4
	坂出	92.76	38	-1	1	4
	坂出東	92.38	67	0	10	3
	善通寺	90.08	39	3	0	4

	出席率 (%)	3月末 会員数	首比増減	3月末 女性会員数
73RC合計	81.74	2,754	-3	219

受賞者一覧

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



寺田 覚
高知西RC



村上 裕一
今治RC



辰巳 和久
今治RC

ポール・ハリス・フェロー



田中 良史
今治RC

米山功労者 メジャードナー



寺田 覚
高知西RC

マルチプル米山功労者



行元 博
東予RC



安藤 雅文
東予RC

米山功労者



楠橋 功
今治RC



岡本 哲典
東予RC

物故会員



ご冥福をお祈り
申し上げます

村上 凡平
西条RC

2025年2月26日ご逝去
享年98歳

ポール・ハリス・ソサエティ



ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) とは

年次基金、ポリオプラス基金、ロータリー災害救援基金、財団が承認した補助金プロジェクトに、毎年1,000ドル以上を寄付する意志をロータリー財団に表明した世界中の支援者の方々のための認証プログラムです。

ポール・ハリス・ソサエティへのご入会方法

毎年1,000ドル以上を寄付する意志をロータリー財団にお知らせください。

ウェブサイトの入会フォームに直接入力：rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris-societyの「PHSご入会フォーム」からお申し込みください。以下のQRコードからもアクセスができます。

入会には、以下の項目が必要となります。

- ①ローマ字の名 ②ローマ字の姓 ③Eメールアドレス
- ④会員ID ⑤クラブ名 ⑥地区番号

世界に広がるポール・ハリス・ソサエティ

2013年に創設されたソサエティの会員数は、世界に3万人以上。これらの会員は、ロータリーの活動を通じて、世界中の地域社会に持続可能なインパクトと変化をもたらしたいと願っています。

“ロータリー財団を信じているからポール・ハリス・ソサエティに入りました。大勢の仲間が寄付を寄せあえば、本当のインパクトを生み出し、「世界でよいこと」ができるはずです”

— ジョン・サルヤース (第6740地区パストガバナー)



お問合せ先：国際ロータリー日本事務局財団室
Eメール RIJPNTRF@rotary.org
Tel 03-5439-5805

ご寄付の方法

ポール・ハリス・ソサエティは、ロータリー年度（7月1日から翌6月30日まで）中に、年次基金、ポリオプラス、ロータリー災害救援基金、承認された補助金への個人寄付が一括もしくは合計で1,000ドル以上となることで達成できます。以下の方法をご参考ください。

- オンライン寄付 my.rotary.org/ja/donate (My ROTARYにログインしてください。自動定期寄付の設定も可能です)
- 銀行振り込みによるご寄付

クラブなどを通じて銀行振り込みいただけます。

認証の方法

ポール・ハリス・ソサエティの認証は地区単位で行われるプログラムであり、贈呈の方法は各地区により異なります。入会されると地区にメールで知らされるほか、ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) レポートでご確認いただけます。

地区は、地区やクラブの行事、もしくはその他の特別な機会に、ソサエティ入会者に認証状と襟ピンを贈呈することが奨励されています。

ロータリー財団への支援の証として、PHSの襟ピンをポール・ハリス・フェローの襟ピンに重ねて身につけていただければ幸いです。



Information

ガバナー事務所から情報配信いたします

是非、ご登録いただきますようお願いいたします。



ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信はネット配信となっています。
ガバナー事務所のHPで月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<https://www.rid2670.jp>



記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。
日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

宛先



monthly2425@rid2670.jp

締切

毎月15日

物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日、年齢と顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

受賞者紹介について

所定のExcelファイルにクラブ名、氏名、受賞種別を入力の上、顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

出席報告について

毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

クラブの行事や活動状況等について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

Rotary
第2670地区



国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

E-mail : info2425@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：和泉 清憲／担当幹事：塩田 等

〒763-0024 香川県丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル5F TEL : 0877-35-8382(080-2553-7208) FAX : 050-3171-2778